

水産物の市況について(令和5年2月及び令和5年3月)

—東京都中央卸売市場における令和5年2月(令和5年1月21日～令和5年2月20日集計)の市況と、
令和5年3月の市況見通し(前月との比較)—

I 令和5年2月の全体の市況

東京都中央卸売市場における総入荷量(水産物の生鮮品、冷凍品及び加工品の合計)は、前月から横ばいで推移し、前年同月比ではやや減少で推移しました。卸売価格(水産物全体の1キログラム当たり平均価格)は、前月から弱含みで推移し、前年同月比ではかなり強含みで推移しました。

II 令和5年3月の主要品目の市況見通し

「まいわし(生鮮品)」

東京への入荷量は横ばい、卸売価格はやや弱含みで推移すると見込まれます。

「さけ類(塩蔵品・冷凍品)」

東京への入荷量は銀ざけ主体に横ばい、卸売価格は高値・横ばいで推移すると見込まれます。

「さば(生鮮品)」

東京への入荷量はやや減少し、卸売価格はやや強含みで推移すると見込まれます。

「するめいか(生鮮品・冷凍品)」

東京への生鮮品・冷凍品の入荷量は横ばい、卸売価格は高値・横ばいで推移すると見込まれます。

「あじ(生鮮品)」

東京への入荷量はやや増加し、卸売価格はやや弱含みで推移すると見込まれます。

「まぐろ(冷凍品)」

東京への入荷量は全体ではやや増加し、卸売価格は高値・横ばいで推移すると見込まれます。

凡例(目安)

増減率	入荷量	卸売価格
0～2%	横ばい	横ばい
3～10	やや増加(減少)	やや強(弱)含み
11～20	増加(減少)	強(弱)含み
21～50	かなり増加(減少)	かなり強(弱)含み
51～	大幅に増加(減少)	—

東京都中央卸売市場への総入荷量・卸売平均価格(概数)

(単位:千トン、円/kg)

	2月		前月		前々月	
	入荷量	価格	入荷量	価格	入荷量	価格
5年	26	1,446	26	1,764	29	1,671
前年	28	1,125	29	1,467	32	1,362

注1:入荷量及び卸売価格は、それぞれ前月の21日から当月の20日までの暫定数値。

2:入荷量は生鮮品、冷凍品及び加工品の合計。

主 要 品 目 の 価 格

(単位:円/kg、%)

	<u>東京都中央卸売市場卸売価格(概数)</u>			
	2月	前月対比	前年同月対比	平年同月対比
まいわし(生鮮品)	397	89	100	117
さけ類(平均)	1,369	117	132	148
(ぎんざけ塩蔵品)	1,382	110	139	147
(あきさけ塩蔵品)	1,233	112	156	192
(べにざけ塩蔵品)	1,440	100	98	109
(さけ類冷凍品)	1,364	121	132	152
さば(生鮮品)	562	88	134	140
するめいか(平均)	1,212	109	140	147
(生鮮品)	1,316	114	148	160
(冷凍品)	973	100	129	115
あじ(生鮮品)	759	101	148	133
まぐろ(冷凍品)	1,893	94	108	123
(めばち冷凍品)	1,312	96	100	118
(きはだ冷凍品)	1,604	93	138	143
(くろまぐろ冷凍品)	4,034	97	117	128
(みなみまぐろ冷凍品)	2,637	99	136	137

注1:品目により、市場で水産物の大きさ等が異なることから、主要な水産物の価格データを掲載。

注2:2月の価格は1～20日までの速報値を元に算出。平年とは平成30年～令和4年の加重平均値。

注3:さけ類冷凍品は、主として、ぎんざけ、あきさけ、ときさけ、べにざけ及びアトランティックサーモンが含まれる。

注4:まぐろ(冷凍品)は、めばち、きはだ、くろまぐろ及びみなみまぐろが含まれる。

問合せ先:水産庁加工流通課企画調査班

代表 03-3502-8111

内線 6618 贅田、西村

直通 03-3591-5613